

第4回
定例会

一般質問

第4回定例会の一般質問は、12月23日、24日の2日間行われ、9名の議員が登壇し、市政全般について質問がされました。

今定例会については、新型コロナウイルス感染拡大防止の特別な措置として、通常よりも時間を短縮し行われました。各議員の質問と答弁の要旨をお知らせします。



小森谷 博之 議員

デジタル化推進について

問 古河ケーブルテレビ株式会社と地域BWAの活用に関する協定を締結したことにより、どのように公共Wi-Fiを整備していくのか伺う。

答（企画政策部長） 地域BWAのエリア内である古河地区で整備を進め、効果検証を実施したい。その後ニーズを確認し、エリア内に限らず計画的に整備を進め、市民の皆さまや古河市へ

の来訪者に喜ばれるサービスにしていければと考えている。

公共交通について

問 ①非接触に対応している交通系ICカードはウイルス対策にも有効な手段で、利便性もある。今後ぐるりん号での利用は考えられないか伺う。②妊娠されている方に免許返納事業と同じような支援はできないか伺う。



答（総務部長） ①導入費用や運用維持費がかかることから、費用対効果等を検討し、今後の課

題とさせていただきたい。②受益者負担の適正化の趣旨から、多大な負担にならない運賃をあらかじめ設定している。財政状況等を見極め、より利便性の高い循環バスの運行が行えるよう、協議していきたい。

空き家対策について

問 予防策を中心とした冊子の配布、あるいはSNSによる積極的な発信をすることが抑制につながると考えるがどうか。

答（総務部長） 空き家をつくらない政策を考えながら、広報等での啓発を続けるほか、さまざまな手法を用いて家屋を所有している方に周知を図り、空き家の予防に努めていきたい。